目次

Ⅰ応急手当の基礎知識・・・１

１応急手当と救命処置・・・１

２救命の連鎖と市民の役割・・・１

①心停止の予防・・・２

②心停止の早期認識と通報・・・２

③一次救命処置・・・２

④二次救命処置と心拍再開後の集中治療・・・３

３突然死を防ぐために・・・３

①子ども・・・３

②成人・・・４

４心臓や呼吸が止まった場合・・・４

５応急手当をまとめてみると・・・５

２応急手当の実施に伴う法的責任・・・2５

Ⅱ救命処置・・・６

主に市民が行う一次救命処置「心肺蘇生法とＡＥＤ」の流れ・・・６

１心肺蘇生法の手順・・・７

①反応を確認する・・・７

②大声で叫んで周囲の注意を喚起する（助けを呼ぶ）・・・７

③１１９番通報をしてＡＥＤを手配する・・・７

④呼吸を確認する・・・７

⑤胸骨圧迫をおこなう・・・８

⑥人工呼吸を行う（口対口人工呼吸）・・・９

⑦胸骨圧迫３０回と人工呼吸２回の組み合わせ（心肺蘇生法）を続ける・・・10

２ＡＥＤ使用の手順・・・11

⑧ＡＥＤの準備・・・12

⑨心電図の解析・・・14

⑩電気ショック・・・14

⑪心肺蘇生の再開・・・14

⑫心肺蘇生とＡＥＤの手順の繰りかえし・・・14

⑬救急隊に引き継ぐまでの対応・・・15

⑭特に注意をはらうべき状況・・・15

３気道異物の除去・・・16

①気道異物による窒息・・・16

②窒息の発見・・・16

③１１９番通報と異物除去・・・16

Ⅲ乳児に対する応急手当・・・18

１救命処置・・・18

乳児の一次救命処置「心肺蘇生法とＡＥＤ」の流れ・・・19

２乳児に対する救命処置の手順・・・20

①反応を確認する・・・20

②大声で叫んで周囲の注意を喚起する（助けを呼ぶ）・・・20

③１１９番通報をしてＡＥＤを手配する・・・20- 4 –

④呼吸を確認する・・・20

⑤胸骨圧迫を行う・・・20

⑥人工呼吸を行う（口対口鼻人工呼吸）・・・20

⑦心肺蘇生（胸骨圧迫と人工呼吸）を続ける・・・21

⑧～⑪ＡＥＤの使用・・・21

３乳児に対する気道異物の除去・・・22

①反応がある場合・・・22

②反応が無くなった場合・・・22

Ⅳ応急手当・・・23

出血時の止血法・・・23

●応急手当

　　　・骨折

　　　・脱臼・肉離れ・アキレス腱断裂・突き指

　　　・頭・顔・首のけが　応急手当ガイド

・外傷の種類と注意点

　　　・外傷による多量の出血

　　　・包帯

 三角巾で包帯をつくる

 頭部のケガのとき

 腕のケガのとき

 足のケガのとき

 ストッキングが包帯になる

　　　・熱傷（やけど）

・感電時の応急処置　応急手当ガイド

・熱中症

●こどもの手当

●搬送

●医療機関へ引き継ぐまで

Ⅴその他・・・24

２応急手当の実施に伴う法的責任・・・2５

救護法

●非常時の救護の流れ

 ●救助に際して必要なこと

　　　・救命の連鎖

　　　・救助者が守るべきこと

　　　・状況の観察・傷病者の観察

　　　・傷病者の安静・姿勢

 ●一次救命処置

　　　・一次救命処置の手順

　　　・心肺蘇生

　　　・AED（自動体外式除細動器）

　　　・気道異物除去

 ●応急手当

　　　・骨折

　　　・脱臼・肉離れ・アキレス腱断裂・突き指

　　　・頭・顔・首のけが　応急手当ガイド

・外傷の種類と注意点

　　　・外傷による多量の出血

　　　・包帯

 三角巾で包帯をつくる

 頭部のケガのとき

 腕のケガのとき

 足のケガのとき

 ストッキングが包帯になる

　　　・熱傷（やけど）

・感電時の応急処置　応急手当ガイド

・熱中症

●こどもの手当

●搬送

●医療機関へ引き継ぐまで

もし，人口呼吸の方法がよくわからなければ，胸骨圧迫のみ実施してください。人工呼吸は原則として感染防護具を使用して実施してください。傷病者の口唇部に血液や嘔吐物が付着している場合には人口呼吸は実施せず，胸骨圧迫のみ実施してください。